

令和7年度 東郷町立春木台小学校 第3回学校運営協議会 議事録

日時：令和8年2月26日（木）

13時50分から14時50分まで

場所：東郷町立春木台小学校 校長室

1 開会の言葉

春木台小学校教頭：森本先生より開会の言葉

2 校長あいさつ

春木台小学校校長：近藤先生よりあいさつ

3 議事

(1) 学校経営を振り返って

校長より報告あり。内容は以下のとおり。

- ・学校行事・地域連携：運動会のグラウンド整備、フェンス周辺の草刈り、田んぼ活動（米作り）、3年生の学区探検など、多岐にわたり地域の皆様から多大な協力を得た。
- ・登下校の見守りについて、コミュニティスクール活動としての見守りボランティアは効果が出ている。一方で、交通指導員2名の退任に伴う人手不足が深刻な課題となっている。

(2) 本年度の学校評価アンケート結果について

教頭より説明あり。内容は以下のとおり。

- ・対象：3年生以上の児童および保護者
- ・学校生活について
→「楽しく通っている」「友達がいる」は昨年同様に8割を超えた。
- ・交通安全について
→「ルールを守っている」と答えた児童は90%を超えるが、保護者評価はそれより低かった。
- ・相談体制について
→「相談窓口を知っている」保護者は9割だが、児童は7割程度であることが分かった。

(3) 次年度への課題等について

- ・交通安全に関しては、登下校時の安全確保（車道への飛び出し等）が課

題である。

- ・相談体制に関しては、スクールカウンセラーや関係機関と連携し、相談しやすい環境づくりと周知を図っていくこととした。

(4) 次年度以降の地域とかかわる活動について

- ・東郷音頭・和太鼓体験学習の振り返り（学校より）
 - 児童から大好評だった。自由に楽しく叩けたこと、東郷音頭の歌詞の意味を知ることができたことが非常に有意義だった。
- ・その他
 - 交通指導員不在の対応として、地域によるサポート体制を強化する。「毎日」ではなく「できる人が、できる時に」参加できる仕組みとし、学校から通信等を通じて広く募集をかけることで合意した。
 - 次年度（4月末頃）の「学区探検」や「昔の道具学習」においても、地域の方に案内人や説明役をお願いしたい旨が学校から提案され、地域側で協力・調整することとなった。
 - PTA 活動・地域行事のあり方について、共働き世帯の増加等により、役員の選出や行事への参加が難しくなっている現状が共有された。今後、保護者の負担軽減を考慮した無理のない活動のあり方を模索していく必要がある。

(5) その他

次年度に向けたボランティア募集の依頼文書は、4月の第1回会議を待たず、事前に学校から発出することが承認された。

事務局より、自治会長等の役員が交代する地区においては、本協議会の取り組みや協力体制について確実な引き継ぎをお願いするとともに、必要に応じて事務局職員が説明に伺うことを説明した。

5 連絡事項

連絡事項なし。

6 閉会の言葉

教頭から閉会の言葉あり。